

参加費無料！！

家庭科・社会科・生徒指導担当ほか多くの先生方に御回覧をお願いいたします！

令和6年度

教職員等消費者教育セミナー

～すぐ役立つ、すぐ使える 消費者教育の最新情報～

主催：埼玉県消費生活支援センター 埼玉県教育委員会

共催：埼玉県金融広報委員会 金融広報中央委員会 金融経済教育推進機構

授業例の実践報告や教科に関わらず役立つ情報をお伝えします！

消費者教育に役立つ最新情報を提供します！

即活用できる学習教材を紹介・体験します！

オンライン講座や
調理実習も実施！

日程・テーマ

7月22日（月）金融経済・消費者教育教材・環境（オンライン）

7月23日（火）金融経済・実践報告・悪質商法

7月26日（金）SDGs・ネットトラブル・悪質商法

8月 6日（火）食品ロス（調理実習）・授業実践・環境

8月 7日（水）金融経済・ネットトラブル

※全講座無料で、各日1コマから受講できます

（ただし、8月6日（火）は1日通しての参加のみの受付になります）

※やむを得ない事情により、一部中止若しくはオンライン等内容変更となる場合があります。

各講座の詳細は次のページへ！

★令和5年度受講された方のうち、
約95%が「活用できる」と回答！

「活用できる」

「浪費」について考えさせ、生活していくためには何が必要か、お金の予算をどの程度立てるかなど、授業で活用したいと思いました。（金融経済）



盛りだくさんで自分のインターネットについての向き合い方の甘さを振り返ることができた。生徒へもっと伝える必要性を感じました。（ネット）



対象：県内の全小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教員（教科不問）及び職員、その他消費者教育に携わる方

申込：希望講座をメール・電話・FAXのいずれかでお申し込みください。

（受付開始：令和6年5月22日（水））

受付申込順（お申し込み者全員に参加可否をご連絡します）



セミナーご案内ページへ

会場

- ◆ 埼玉会館 7B会議室【7月22日(月)】
3C会議室【7月23日(火)、26日(金)】
(さいたま市浦和区高砂3-1-4 JR浦和駅から徒歩6分)
- ◆ 埼玉県生活科学センター (彩の国くらしプラザ)【8月6日(火)】
(川口市上青木3-12-18 SKIPシティA1街区 JR川口駅・西川口駅から徒歩「川口市立高校」下車)
- ◆ ソニックシティ 601 会議室【8月7日(水)】
(さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル JR大宮駅から徒歩3分)

お問合せ先

埼玉県消費生活支援センター 情報・学習支援担当
電話：048-261-0995 (平日8:30～17:15まで)

★定員 各講座 30名

《 セミナープログラム 》

《 7月22日(月)【金融経済・消費者教育教材・環境】会場：埼玉会館7B会議室 》

No.	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	資産形成を基礎から学ぶ ～金融リテラシーを高め、 授業で伝えるポイントをお 伝えします～	日本の情勢や政策をもとにした資産形成や資産運用の必要性、知っておくべき投資の基礎知識、家庭科や公共科の教科書内容に基づき授業で生徒のみならずへ伝えるべきポイント等についてお話しします。	埼玉りそな銀行 経営管理部 サステナビリティ推進室 葉金 由佳理 氏
②	13:00 ～ 15:00	「消費者力育成強化ワーキング チーム」 ～消費者庁作成の新教材の 使い方をお伝えします！～	これまでの消費者教育教材「社会の扉」に加えて、消費者庁が新たに「消費者力」の育成・強化のための教材を作成しました。新教材について、教材作成に携わった消費者力育成強化ワーキングチーム委員が新教材の使い方を、ワークショップ等を通してお伝えします。	法政大学大学院政策創造研究科 准教授 公益財団法人消費者教育支援 センター 理事・首席主任研究員 消費者教育推進会議消費者力 育成強化ワーキングチーム 委員 柿野 成美 氏
③	15:30 ～ 16:30	【対面・オンライン(ZOOM)】 海なし県から川でつながる 海洋マイクロプラスチック汚染を 考える(ハイブリット)	今、海洋のプラスチックごみは世界規模で問題になっています。このままでは、2050年には海洋の魚とごみの重量が同じになると言われています。一方、埼玉県には海はありませんが、川でつながっています。県内河川の調査から分かったことなど、マイクロプラスチックを身近な問題としてお話しします。 ※対面とZOOMでのハイブリット講座。 ZOOMでのオンライン参加も可。	環境科学国際センター 水環境担当 担当部長 田中 仁志 氏

《 7月23日(火)【金融経済・実践報告・悪質商法】会場：埼玉会館3C会議室 》

No.	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	家計管理(給与明細表の見方)と ライフプランニング	日々の家計を管理するにあたり、支出の目的や優先順位等を明確にするポイントや、給与明細表について分かり易く生徒に指導するポイントについてお話しします。	SMBCコンシューマー ファイナンス株式会社 陸井 菜津子 氏
②	13:00 ～ 14:30	家庭科×公民科の金融教育の コラボ授業 ～新学習指導要領 「教科横断的な学習」の 充実への取り組み～	新学習指導要領「教科横断的な学習」の充実に向けて、家庭科と公民科のコラボ授業にて金融教育を実施した際の実践方法や効果についてお話しします。	東京都立柏江高等学校 家庭科 岩澤 未奈 主任教諭
③	15:00 ～ 16:30	「消費生活相談の現場から」 ～主に小中高生の相談事例と 啓発について～	成年年齢引き下げにより、18歳を含む高校生の消費者教育が注目される場所ですが、子供たちをトラブルの加害者にも被害者にもしないためには、低学年からの意識づけが必要です。 埼玉県消費生活支援センターで実際に相談を受けている消費生活相談員が、最近の小中高生に多いトラブル事例と啓発の重要性についてお話しします。	埼玉県消費生活支援センター 主任消費生活相談員 岡田 香織 氏

《 7月26日(金)【SDGs・ネットトラブル・悪質商法】会場:埼玉会館3C会議室 》

No.	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 11:30	サステナブルファッションのススメ ～洋服からSDGsを考える～	ファッション産業は、環境負荷が非常に大きい産業と指摘されるようになり、国際的な課題となっています。ファッションと環境の現状、衣服の生産から着用、廃棄に至るまでの環境負荷を考慮したサステナブル(持続可能)なファッションへの取り組みについてお話します。	「ファッションと環境」タスク フォースメンバー 環境再生・資源循環局 総務課 循環型社会推進室 補佐 奥山 航 氏
②	12:30 ～ 14:00	医療から見るネット依存 ～健康への影響や 適切な付き合い方～	学生の生活に浸透しているSNSやネットゲームによって、使う時間や方法をコントロールできない状態の学生が多くなります。依存症治療の観点からネット、ゲーム依存による健康への影響や適切なつきあい方についてお話します。	独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 名誉院長 樋口 進 氏
③	14:30 ～ 16:30	弁護士がお話します！ 多様な契約の基本と 消費者保護制度	成年年齢引き下げに伴い、消費者被害の未然防止に向けて、社会生活で出会う多様な契約や、トラブルに巻き込まれたときの消費者保護制度について、実際に消費者被害対策に取り組んでいる弁護士からの視点でわかりやすくお話します。	埼玉弁護士会所属 弁護士 宮崎 裕悟 氏

《 8月6日(火)【食品ロス・実践報告・環境】会場:彩の国くらしプラザ 》 ※3講座(一日通して)の参加のみ受付

No.	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	【調理実習】 食品ロスをおいしく減らそう！	資源を無駄にしないことで廃棄ゼロを目指すサーキュラーエコノミー(循環型経済)。その視点を踏まえ、「買い物・調理・食事・片付け」の各場面で食品ロスを減らす工夫を、調理実習や解説を通じて、楽しく学びます。	料理研究家 行長 万里 氏
②	13:00 ～ 14:30	【授業実践】 中学校での消費生活講座 「C 消費生活・環境」	埼玉県消費生活支援センターでの研修生としての実践報告、作成した教材の紹介などをお伝えします。消費生活相談員と連携した、ネットリテラシーやキャッシュレス決済などを扱った、鶴ヶ島中学校での授業実践もご紹介します。	鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校 技術・家庭科(家庭分野) 飯島 知佳 教諭
③	15:00 ～ 16:15	変わる温暖化対策 埼玉県における 気候変動の実態と2つの対策	地球温暖化の実態や埼玉県への影響、将来予測などについてお話しし、地球温暖化対策として重要な2つの対策(緩和策、適応策)を紹介します。また、温暖化対策として生徒がどのように行動すればよいか具体的な話も織り交ぜてお話ししていただけます。	環境科学国際センター 地球温暖化対策担当 担当部長 嶋田 知英 氏

《 8月7日(水)【金融経済・ネットトラブル】会場:ソニックシティビル 601会議室 》

No.	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	若年層における消費者トラブル 防止のために知っておきたい 金融リテラシー	若年層の金融トラブル防止のために知っておきたい基礎知識(契約の基本、キャッシュレス決済、ローン・クレジットのしくみ、多重債務防止、金融犯罪被害の事例など)についてご説明いたします。	日本貸金業協会 教育研修部 消費者啓発課長 千葉 園子 氏
②	13:00 ～ 14:30	財務教育プログラム グループワークで国の予算編成 を体験してみよう！	予算編成シミュレーションツールを用いながら、歳入歳出の予算編成のグループワークを行います。国の財政問題を自分事として捉え、国の将来について考え、判断できる知識を育むことを目的とした、小・中・高校の授業で実施できるプログラムを体験いただけます。	関東財務局
③	15:00 ～ 16:20	正しく怖がるインターネット ～事例に学ぶ情報リテラシー～	実際に起きたネット炎上事例を題材に、個人特定、友達限定公開、ネットモラル等の問題を整理しながら、「適切なふるまい」「絶対に失敗しない使い方」についてお話します。	グリー株式会社 社会貢献チーム 小木曾 健 氏

「令和5年度セミナー参加者の主な感想」

- ・ ライフマネジメントの視点から、生徒に考えてもらう内容について良く分かりました。(金融経済)
- ・ 食の分野と住の分野、消費の分野を融合した授業ができたと思いました。(SDGs)
- ・ 実際のトラブルの事例を知ることができたので、それを生徒に伝えるなどして活用できると思いました。(悪質商法)
- ・ 契約に関する学習のポイントを押さえることができました。具体事例が多く、分かりやすかったです。(消費者教育)
- ・ 授業で使用できる資料や、インターネットサイトなど紹介していただき、今後活用していきたいです。(実践報告)

令和5年度
セミナーの様子



お申し込み方法

お申し込みは、電話・メール・FAXで受け付けております。
 埼玉県消費生活支援センター 情報・学習支援担当
 電話：048-261-0995（平日8:30～17:15まで）
 メール：m4308776@pref.saitama.lg.jp
 FAX：048-261-0962
 ※FAX・メールの場合は以下の申込書をご利用ください。

令和6年度 埼玉県教職員等消費者教育セミナー 申込書

埼玉県消費生活支援センター 情報・学習支援担当宛

Fax：048-261-0962

E-mail：m4308776@pref.saitama.lg.jp



申込書のダウンロードはこちらへ
 (セミナーご案内ページ)

※やむを得ない事情により、一部中止若しくはオンライン等内容変更となった場合はメールで参加者に御連絡いたします。

記入日 令和 年 月 日

（ふりがな） 氏名	（ ）		
職業	該当するものに○をご記入下さい。		
	教職員(学校名： その他(担当教科：))
連絡先	電話		Fax
	E-mail	当センターからの連絡は原則としてメールで行います。 平日の昼間に確実に連絡の取れるメールアドレスを御記入ください。	
希望講座 (参加を希望する 講座全てに○をつ けてください。)		①	②
	7/22(月)		zoom ・ 対面
	7/23(火)		
	7/26(金)		
	※8月6日(火)は、1日 通しての参加のみ の受付になります。	8/6(火)	
	8/7(水)		
その他	《講座に関する要望や講師への質問など自由記述》※御希望に添えない場合もございます。 7/22(月)③の講座は、zoomか対面どちらか希望される方を丸で囲んでください。		